

人口減・高齢化に悩む里山/里地/里海を活性化したい人たちと福島原発事故による避難・移住・保養を支援するグループが立ち上がりました！
県が取り組んでいる「移住・定着日本一」をめざし一緒に活動しませんか？

おいでませ山口♪定住支援ネットワーク

6/13 結成総会 & 講演

日時

2015年6月13日(土)13:30~16:00

会場

山口市小郡ふれあいセンター2F

(山口市小郡下郷 1440 番地 1/Jr 山口線下郷駅下車1分)

第1部 講演「東日本大震災避難者の現状」



講師 高橋征仁 山口大学教授(社会学部)

※講演後、松岡彰医師と対談

資料代
300円

第2部 岡山県の取り組み報告

第3部 山口県各地域での保養活動報告

第4部 おいでませ山口♪定住支援ネットワーク規約・役員の確認

呼びかけ人(おいでませ山口♪定住支援ネットワーク準備委員会)

浅野容子(山口県避難移住者の会) 松岡彰(医師 山陽小野田市) 尼崎安秀(宇部市)
橋本嘉美(福島の子どもたちとつながる宇部の会) 中村覚(弁護士 周南市)
吉井美智子(下関市) 那須圭子(光市) 安藤公門(福島~山口いのちの会)

問い合わせ:080-6331-0960 (安藤)

「おいでませ山口」定住支援ネットワーク

結成までの歩み

2014年9月～ 2015年5月 準備会7回

2014年11月27日 本郷山村留学センター視察(岩国市)

参加者：8人

2015年3月8日 結成準備講演会

「低線量被ばく問題をめぐる地域住民の意識と行動」

(講師：高橋征仁 山口大学教授)

2015年4月13日 「青海島共和国」視察

参加者：5人



山も海もある山口県へ！



県内各地域での保養・移住状況

【宇部】福島の子どもたちとつながる宇部の会

2011年～2014年5回実施 24家族78人を保養

・自閉症児家族を対象。3家族移住(1家族 福島帰還)

★2015年8月2日～9日保養実施予定

【下関】関門保養プロジェクト・下関

2014年 福島県・宮城県5家族12人を保養

・福島市内にある西日本の野菜を扱う店舗への支援

・緊急避難どきの受け入れ準備

★2015年7月21日～28日保養実施予定

【山口】福島～山口いのちの会

2014年 大人3人、子ども7人

★2015年8月7日～11日保養実施予定

【祝島】福島から祝島へ～こども保養プロジェクト

★2015年8月1日～7日保養実施予定

【全域】山口県避難移住者の会

・福島県を含む東日本各地からの避難移住23人(ML登録者)

※その他、PTA連合会など数グループが保養実施

★避難・移住 基礎データ★

●全国の避難者の数(登録数)は約22万人。

●中国5県避難者数の比較(4月16日現在)

岡山県	1,136人
広島県	436人
鳥取県	173人
山口県	122人
島根県	90人

復興庁資料より

※岡山・鳥取県は増える傾向

★岡山県に避難者が多い理由★

- ① 安心安全な環境
近くに原発がなく自然災害が少ない…etc.
- ② 交通の利便性がよい
- ③ 支援体制の充実
支援団体のネットワーク「ほっと岡山」で相談窓口を常設